

カタストロフリスクのリスクプレミアム

横松 宗太¹

¹京都大学防災研究所

E-mail: yoko@drs.dpri.kyoto-u.ac.jp

昨今の経済被害の世界的な増大傾向の下では、人道的目的を最重視しながらも、経済的合理性に準拠して希少資源を配分することはますます重要になっている。そのためには防災対策の費用便益分析が必要となる。その際に鍵となる概念がリスクプレミアムである。東日本大震災のように1000年に一度のクラスの災害への対策の便益を、リスクプレミアムを同定することなしに議論することは困難であろう。しかしながら、従来実務では、災害リスクはリスクプレミアムを考慮しない期待被害額によって評価されてきた。学界においてもリスクプレミアムを考慮しなくてよいという見解は存在する。本発表では、古くて新しいリスクプレミアムに関する議論について、いくつかの代表的な立場や論点を紹介する。

キーワード：防災投資便益 リスクプレミアム 期待効用理論